

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				令和7年 3月 24日	
児童発達支援クレシタ		利用児童数				42名	
		回収数				25名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	1			・ごじまりしているが、運動する場所が工夫されている。	・活動をしっかりと保証していくため、構造化を用いながら療育を進めていきます。また、机上の活動以外にも安全にのびのびと身体を動かせる活動の場所を確保していく。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1			・何人の先生が一日に担当して泳るのかよくわかりません。	・お子さまの人数によって支援員の数も変わってくるのですが、お子様5～6名に対して、支援員が3～4名で療育を行っていきま
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	2		1	・個別学習のブース、手洗いなどはっきりわかりやすい。	・構造化の考え方も取り入れて、お子さんが行動の切り替えをする時など、戸惑わない環境にしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24				・清潔感があり、明るい雰囲気です。	安心して過ごすことができるよう、一日2回の掃除や消毒を継続していきます。イスやテーブルの高さなどをお子さんに合わせていくなど、環境調整もしっかり行っていきます。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24				・一人一人をよく理解されていると思う。	研修やカンファレンス等でこれまで以上に職員全員が専門性を高め、支援の質を高めていけるようにしていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24				・詳しく作成されている。	お子さんの発達段階をアセスメントし、今後の成長の見通しを保護者と一緒に持つように計画を作成していきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24				・適切に設定されている。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	1			・1.5時間ではなかなか難しいと感じる部分がある。	1.5時間の中で、自由遊びも含めた全ての活動にねらいを持って支援をしています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23			1	・個別学習の場が設けられていて子に合わせて工夫されている。	活動がマンネリ化せず、子ども達が常に興味を持って活動に取り組めるよう、職員間で新しいアイデアを出しながら療育を進めていきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	2	6	8	・特になくてもよいと思っている。	園や学校、地域で他のお子さんと交流することは、場所や時間の問題、療育的な目的設定の観点から、ほとんど行っておりません。療育で身につけてきた力をご家庭や園、学校での生活の中で活かしていけるように支援していきます。
保護者への	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24				・1対1の対面で丁寧な説明だった。	事業所をご利用いただくにあたって、保護者の方の疑問を解消し、安心してお子さんを通わせてもらえるようにしていきます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24				・30分以上詳しく説明・相談に乗ってください。	引き続き、現在の困りごとに対するの対応や、長所を伸ばすための関わり方の工夫など、ご説明していきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	7	2	5	・参加できる日時がなく、参加できていません。 ・ぜひお願いしたい。	保護者に対するの研修会や情報提供の機会を個別に、或いは少ない人数で行っていきようにします。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21	3			・療育の内容や様子がもっと細かく教えてもらえるとう嬉しです。	連絡帳での活動報告をもう少し丁寧に行っていくとともに、必要に応じてモニターを使って療育の様子を見てもらえるようにしていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	4				各職種の職員が必要に応じて面談の機会を設けていきます。保護者が気兼ねなく面談を依頼できるような雰囲気づくりをしていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23			1		

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援クレシタ

公表日 令和7年 3月 24日

利用児童  
数

42名

回収数

25名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
説明等	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	8	4	8	・開催されているのは知っていますが、土曜日利用者限定で合ったりと、全員が参加できるものではなかったです。 ・もう少し機会があってもいいと思う。	各職種による研修や懇談会など、できるだけ多くの保護者がご利用いただけるように検討していきます。またクレシタを退所された方を対象とした支援も実施していきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1	1	5	・入学に向けて悩んでいましたが、話を聞いてくださり安心しました。	毎月のお便りなどで、相談の場があることなどを周知していきます。申し入れがあった際には迅速に面談を背せたり、関係機関とも連携して対応していきます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1			・口頭、連絡帳、メールを上手に利用できています。	必要に応じて電話、メール、SNSなども活用していきます。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	1		3	・SNSのほかに月1のお便りがある。	毎月のお便りやInstagramなどで発信しています。自己評価についてはホームページに引き続き掲載していきます。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24					
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	1	1	4	・マニュアルを見て説明を受けたことがないので、わかりません。	各種マニュアルについては、クレシタの入り口でいつでもご覧いただけるようにしていますので、契約時にお声がけしていくようにしていきます。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	4	1	4		年に2回の定期的な避難訓練を行っています。訓練を行った際には、連絡帳やSNSなどで保護者に周知していきます。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20			4		定期的に危険な箇所がないかを点検していくとともに、職員同士でケガにつながるような対応方法を確認していきます。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	1		5	・最寄りのクリニックなどの説明があった。	通院が必要と思われる事故があった時には速やかに保護者の方に電話連絡を行い、説明と対応協議を行っています。それ以外の怪我については、お迎えの時に状況説明と対応についてお伝えしています。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	24				・毎週楽しみにしています。 ・園よりもリラックスできている。	今後も引き続き安心して通所していただけるよう、分かりやすい環境で見通しを持って活動に参加できるようにしていきます。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	23			1	・休みたくない、休む時に泣くくらい	「たのしい」「できた」「わかった」という経験を積み重ね、クレシタが楽しい場所になるようにしていきます。
	29 事業所の支援に満足していますか。	24	1			・本当はもっと長い時間支援をしてもらいたいです。 ・大変満足しています。	一人一人のお子様のご様子や発達の見通しに応じた療育を行いながら、成長の喜びを保護者の方と共感していけるように支援していきます。